



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月4日

上場会社名 株式会社アイビー化粧品 上場取引所 東
 コード番号 4918 URL http://www.ivy.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白銀 浩二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 (氏名) 中山 聖仁 TEL 03-6880-1201
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	305	△59.8	△616	—	△621	—	△447	—
28年3月期第1四半期	759	73.3	△146	—	△146	—	△106	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △447百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △106百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△22.55	—
28年3月期第1四半期	△5.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	4,472	2,152	48.1	108.54
28年3月期	5,651	2,897	51.3	146.12

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,152百万円 28年3月期 2,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		10.00	—	200.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しています。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の期末配当金は20円となり、1株当たり年間配当金は30円となります。詳細については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	52.9	1,500	127.2	1,500	126.8	950	141.8	47.91
	～5,000	～69.9	～1,600	～142.4	～1,600	～141.9	～1,050	167.3	～52.95
通期	7,200	39.4	1,700	169.6	1,700	171.6	1,050	200.0	529.54
	～8,000	～54.9	～2,000	～217.2	～2,000	～219.5	～1,200	～242.9	～605.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成29年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。

平成29年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮していません。株式併合の影響を考慮しない場合の平成29年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、52円95銭～60円52銭となります。詳細については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	25,520,000株	28年3月期	25,520,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	5,691,405株	28年3月期	5,690,457株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	19,829,132株	28年3月期1Q	19,831,486株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境が改善していく兆しはあるものの、各種政策の実効性や、海外景気や金融市場の変動による下振れが懸念され、景気回復に停滞感も漂っております。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念「愛と美と豊かさの実践と追求」に基づき、コア事業である訪問販売領域の販売組織満足を獲得するとともに、全てのステークホルダーの満足度向上を目指し、「驚きと楽しさと感動に溢れる美しい生き方」をともに創造し、幸せと豊かさを提供する「ワンダ・フル・カンパニー」として成長すべく、企業活動に邁進してまいりました。

創立40周年を迎える平成28年は企業テーマに「With」を掲げ、全ての戦略と支援の方向について、販売会社増設と組織づくりに焦点を当て、目の前の人の可能性を信じて本気でかかわり、お互いに刺激し合うことで共に自己成長し、「なりたい自分になる」、「自身のもつ販売功績レコードを更新する」ことを全社、全販売組織をあげて推進してまいります。

具体的には、今秋発売予定の新製品「レッドパワー セラム」の販促プロモーションを展開し、期待感醸成と先行予約促進を図ると共に、その取り組みをドライブするため、組織づくりを積極展開することで、前年同期比で営業所増設は10.9%増、ビューティマネージャー増員は30.7%増、アイビーメイツ増客は0.4%微増となりました。また、販売員育成教育も同時に促進し、初級販売員及び上級販売員向け教育への動員は、前年同期比でそれぞれ101.0%増、81.9%増となり、戦力増強を進めました。しかし、当四半期の売上面におきましては、昨年、発売しました「ラ ベーシック」の売上効果が大きかったことと、該新製品プロモーションとあわせ、流通在庫の販売に注力したため減収となりました。

台湾事業におきましては、リピート客のフォローに努めてまいりました。

利益面におきましては、前年同四半期比売上高が大幅に減少したため、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失とも、損失幅は大幅に拡大しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高305,092千円（前年同四半期比59.8%減）、営業損失616,902千円（前年同四半期は営業損失146,657千円）、経常損失621,155千円（同経常損失146,990千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失447,234千円（同親会社株主に帰属する四半期純損失106,650千円）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、今秋発売予定の新製品「レッドパワー セラム」を起爆剤に売上高の急拡大が続くと見込んでおります。また、該新製品発売に伴う販促キャンペーンや、販売組織向けの販売ツールの提供などを行い、売上拡大を後押ししてまいります。

今期においては、各種研修動員数や営業所増設が順調であること、「レッドパワー セラム」の予約状況が60万本以上の注文を見込まれるほど好調であることから、大幅な販売増を見込んでおります。また、通期予想につきましては、該新製品のリピート需要等の上積みも見込めることから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも上方修正致しました。

また、配当予想につきましては、「レッドパワー セラム」の注文状況も好調なことから、通期予想を上方修正する状況であります。そのため、平成28年5月12日に公表しました配当予想20円（通期普通配当15円、記念配当5円）を修正し、中間配当として10円を、期末配当として200円（通期普通配当150円、記念配当50円）の予想に修正致しました。（※なお、当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期（予想）の期末配当金は20円となり、1株当たり年間配当金は30円となります。）

詳細については、別途開示資料「平成29年3月期通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ7千円減少しております。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,188,725	814,819
受取手形及び売掛金	1,488,871	266,489
商品及び製品	453,895	606,934
仕掛品	7,507	18,631
原材料及び貯蔵品	216,583	181,972
その他	174,568	413,452
貸倒引当金	△13,139	△11,693
流動資産合計	3,517,012	2,290,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	348,236	341,285
機械装置及び運搬具(純額)	50,330	46,720
土地	521,190	521,190
リース資産(純額)	5,942	5,485
その他(純額)	22,200	50,826
有形固定資産合計	947,899	965,508
無形固定資産		
投資その他の資産	22,388	20,990
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	328,538	317,780
投資不動産(純額)	259,607	258,393
差入保証金	325,296	324,716
その他	307,253	361,189
貸倒引当金	△66,583	△75,148
投資その他の資産合計	1,154,112	1,186,932
固定資産合計	2,124,400	2,173,430
繰延資産		
社債発行費	10,172	8,431
繰延資産合計	10,172	8,431
資産合計	5,651,585	4,472,468

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	418,695	409,876
短期借入金	390,000	350,000
1年内償還予定の社債	124,000	94,000
未払法人税等	239,043	4,053
賞与引当金	100,533	54,261
ポイント引当金	235	230
返品廃棄損失引当金	20,000	20,000
その他	449,530	379,666
流動負債合計	1,742,038	1,312,088
固定負債		
社債	888,000	888,000
その他	124,064	120,161
固定負債合計	1,012,064	1,008,161
負債合計	2,754,102	2,320,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	804,200	804,200
資本剰余金	343,800	343,800
利益剰余金	3,567,055	2,822,378
自己株式	△1,701,863	△1,702,334
株主資本合計	3,013,192	2,268,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,161	2,045
土地再評価差額金	△117,871	△117,871
その他の包括利益累計額合計	△115,709	△115,825
純資産合計	2,897,483	2,152,218
負債純資産合計	5,651,585	4,472,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	759,741	305,092
売上原価	172,300	155,580
売上総利益	587,440	149,512
販売費及び一般管理費	734,098	766,415
営業損失(△)	△146,657	△616,902
営業外収益		
受取利息	849	1,221
受取配当金	205	269
受取賃貸料	9,761	9,277
雑収入	4,821	3,699
営業外収益合計	15,638	14,467
営業外費用		
支払利息	3,014	2,465
賃貸収入原価	9,978	10,057
雑損失	2,978	6,197
営業外費用合計	15,971	18,720
経常損失(△)	△146,990	△621,155
税金等調整前四半期純損失(△)	△146,990	△621,155
法人税、住民税及び事業税	3,096	3,022
法人税等調整額	△43,436	△176,944
法人税等合計	△40,340	△173,921
四半期純損失(△)	△106,650	△447,234
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△106,650	△447,234

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△106,650	△447,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	520	△116
その他の包括利益合計	520	△116
四半期包括利益	△106,129	△447,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△106,129	△447,350
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成28年8月4日開催の取締役会において、第19回無担保社債及び第20回無担保社債を発行することを、次のとおり決議しました。

(1) 第19回無担保社債

- ① 発行体名 株式会社アイビー化粧品
- ② 種類 銀行保証付私募債(定時償還型)
- ③ 発行総額 500,000千円
- ④ 利率 社債額面金額に対して0.32%(予定)
- ⑤ 総調達コスト(利息・保証料・事務委託手数料等を含む) 社債額面金額に対して1.305%(予定)
- ⑥ 発行日 平成28年8月25日
- ⑦ 最終償還期日 平成33年8月25日
- ⑧ 定時償還期日 平成29年2月25日以降の毎年2月25日及び8月25日
- ⑨ 担保の内容 無
- ⑩ 保証人 株式会社りそな銀行
- ⑪ 資金の用途 運転資金
- ⑫ 上記④・⑤の決議事項は、決議時点での見積のため、総調達コスト1.500%までの上限条件とし、最終決定は代表取締役一任と致します。

(2) 第20回無担保社債

- ① 発行体名 株式会社アイビー化粧品
- ② 種類 銀行保証付私募債(定時償還型)
- ③ 発行総額 300,000千円
- ④ 利率 社債額面金額に対して0.28%(予定)
- ⑤ 総調達コスト(利息・保証料・事務委託手数料等を含む) 社債額面金額に対して1.330%(予定)
- ⑥ 発行日 平成28年8月25日
- ⑦ 最終償還期日 平成33年8月25日
- ⑧ 定時償還期日 平成29年2月25日以降の毎年2月25日及び8月25日
- ⑨ 担保の内容 無
- ⑩ 保証人 株式会社横浜銀行
- ⑪ 資金の用途 運転資金
- ⑫ 上記④・⑤の決議事項は、決議時点での見積のため、総調達コスト1.500%までの上限条件とし、最終決定は代表取締役一任と致します。